

かかし通信

第43号 2024年1月20日
発行: 横浜育明会
発行人: 佐原幹夫

新年明けましておめでとうございます。
はじめに、この度の能登半島地震において被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます。
一日も早く日常を取り戻すことができるよう心よりお祈りいたします。

素晴らしい初日の出と日本晴れの中、都筑シニアセンターで皆様と新年を迎えることができますこと心より嬉しく思います。

新型コロナウイルス感染症が日本で流行し始めたのは2020年、あれから丸4年が経過しました。私たちが直面したこの閉塞した期間を振り返ってみたときに、当施設においてもどんよりとした空気と暗い日常をどうしても思い出してしまいます。「数々の制限」「多くの辛抱」「施設内でのクラスターの洗礼」等々とにかく大変だった、としか言いようがありません。しかしその一方で、当施設が組織としての連帯感を高め、この時期を乗り越えてきたことは「成長する組織」に進化していくための貴重な経験だったと言えるのかもしれません。

さて、都筑シニアセンターの2024年、私たちはこれまでの経験を活かし、どんなふうにも成長していけるのか楽しみでなりません。職員ひとりひとりが職場での気づきや学びを通して成長して行くこと。社会的・地域的なニーズをしっかりとらえ、ご利用者の皆様に、心のこもった質の高い適切な医療介護サービスを提供して行ける施設に成長し続けること。そして私たちはこれからも、最近話題のAIでは成しえない、多少つまづきながらも人と人とお互いに体温を感じ取れるようなあたたかい介護施設をつくらせていくことを目指してまいります。本年もどうぞよろしくお祈りいたします。皆様にとって幸せな笑顔があふれる一年になりますようお祈り申し上げます。

令和六年元旦
施設長 増山厚志

知識は人を育てる！～職員研修会～

当施設では研修委員会が中心となり職員研修を実施しています。経験の浅い職員は知識や技術を身につけるため、ベテラン職員は知識のアップデートのため、日々、定期的に研鑽を積むことが大切です。今回は冬季に流行する“ノロウイルス”を予防するために、吐物処理の方法、また別の機会では、褥瘡(床ずれ)や関節拘縮を予防するためのポジショニングを学びました。



吐物処理研修



褥瘡予防研修



in 宮城
11月21日
22日

全国老健大会で発表いたしました！



発表者: 市川課長、岩澤係長



宮城県仙台国際センターにて、第34回全国介護老人保健施設大会が開催され、「医療型ショートステイ開設の経過報告～新しい地域貢献への挑戦～」と題し、当施設が提供している障害福祉サービスの医療型短期入所の取り組みについて発表しました。介護老人保健施設でのサービス提供は全国的にも数が少なく、発表後には聴講者から多くの質問をお受けし、関心の高さを感じました。資料作成にご協力いただいたご利用者様、ご家族様、ありがとうございました。

詳しくはこちら！！



公式HP



Instagram



YouTube

都筑シニアセンター

<http://www.tuduki-senior-c.com>



介護老人保健施設 都筑シニアセンター
通所リハビリテーションセンター
訪問リハビリテーション
居宅介護支援事業所
東山田ヒルズクリニック
訪問歯科診療
医療型短期入所事業所

〒224-0024 横浜市都筑区東山田町1357番地
電話番号(代) 045-595-0021
FAX番号 045-590-5272
事業所番号 1453880002